

# 資料 1

## 発達障がい者支援センター 事業実施状況について (令和元年度・令和2年度6月末)

### 資料 1-1

令和元年度発達障がい者支援センター事業実施状況

### 資料 1-2

令和2年4月～6月発達障がい者支援センター事業実施状況

### 資料 1-3

発達障がい者支援センター（エルムおおさか）による地域サポート体制の強化（令和元年度）

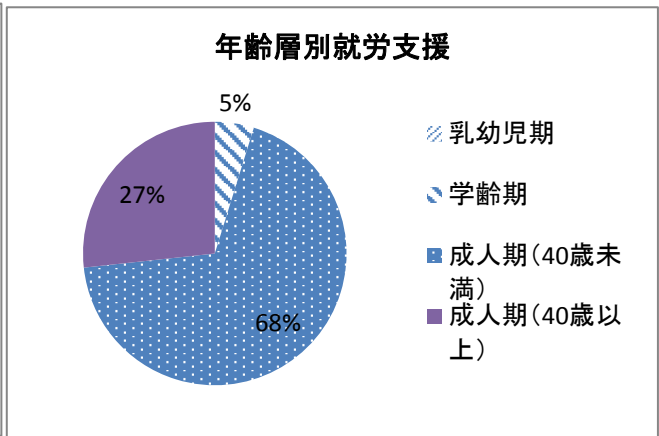
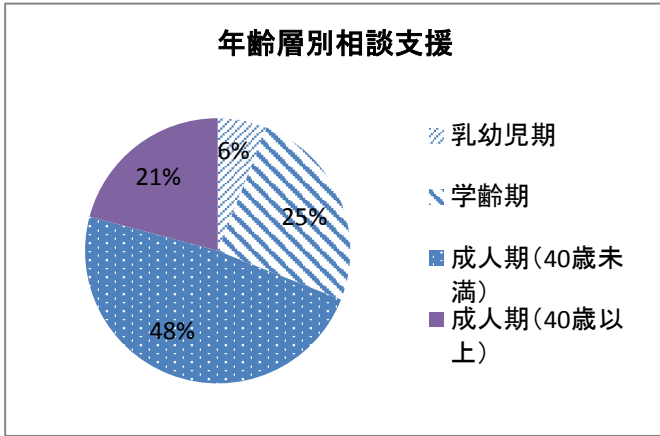
### 資料 1-4

発達障がい者支援センター（エルムおおさか）による地域サポート体制の強化（令和2年4月～6月）

<相談件数（実支援人数）>

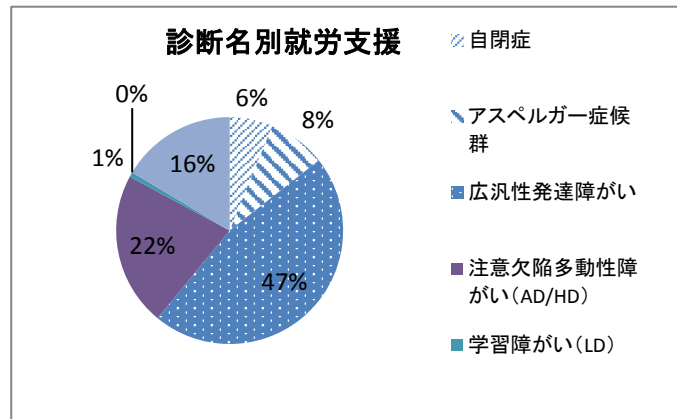
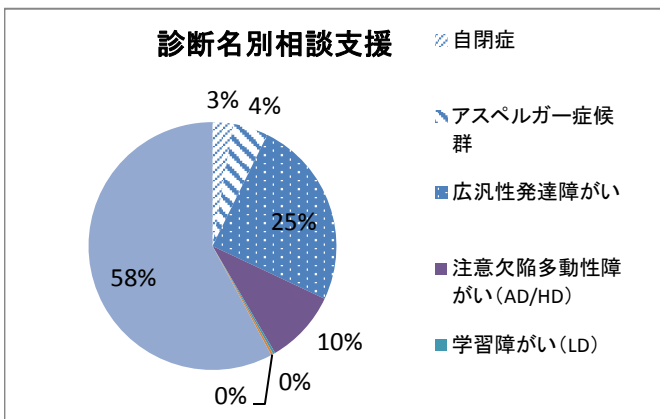
1-1 年齢別

	相談・発達	就労	小計
乳幼児期	42		42
学齢期	175	7	182
成人期（40歳未満）	337	100	437
成人期（40歳以上）	146	39	185
合計	700	146	846



1-2 診断別

	相談・発達	就労	小計
自閉症	19	9	28
アスペルガー症候群	32	12	44
広汎性発達障がい	173	68	241
注意欠陥多動性障がい（AD/HD）	67	32	99
学習障がい（LD）	2	1	3
その他（発達性言語障がい・協調運動障がい等）	2	0	2
不明（未診断を含む）	405	24	429
合計	700	146	846



2 個別支援：調整会議（のべ件数）

※「相談・発達・就労支援」に伴うケース本人も含めた会議

相談・発達	就労	計
212	145	357

3 個別支援：機関コンサルテーション（のべ件数）

※「相談・発達・就労支援」に基づく施設への助言、支援者のみの会議

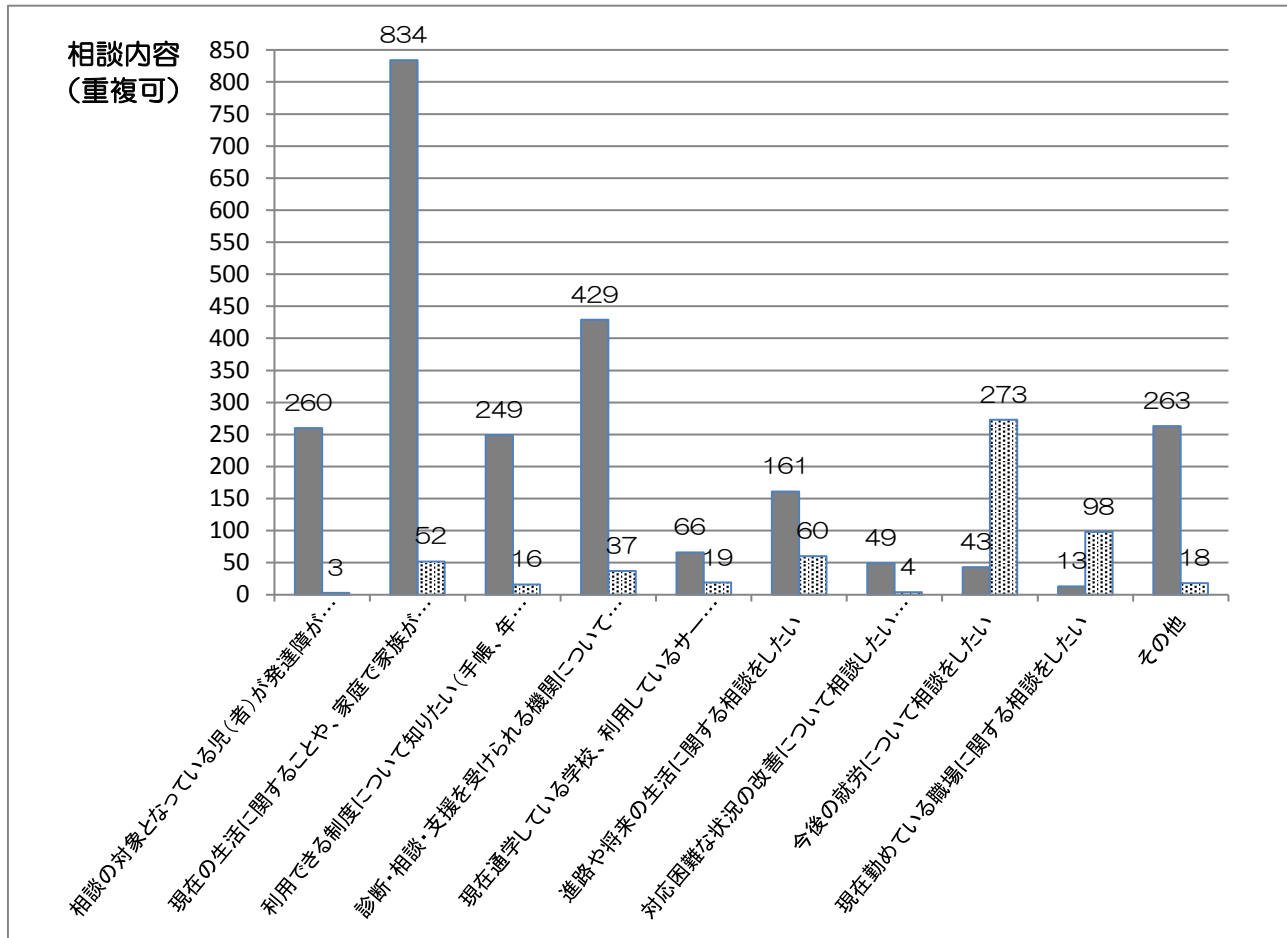
相談・発達	就労	計
20	3	23

## 4 相談内容（重複選択可）

相談・発達

就労

相談の対象となっている児（者）が発達障がいを知りたい	260	3
現在の生活に関することや、家庭で家族が出来ることを知りたい	834	52
利用できる制度について知りたい（手帳、年金、手当、障がい福祉サービスなど）	249	16
診断・相談・支援を受けられる機関について知りたい	429	37
現在通学している学校、利用しているサービス等に関する相談をしたい	66	19
進路や将来の生活に関する相談をしたい	161	60
対応困難な状況の改善について相談したい（強度行動障がい、ひきこもりなど）	49	4
今後の就労について相談をしたい	43	273
現在勤めている職場に関する相談をしたい	13	98
その他	263	18
合計	2367	580



## 5 機関支援

133回実施（平成31年4月～令和2年3月）

実訪問か所 61か所

## 6 研修・啓発

参加総数 5369名

実施回数

	実施回数
主催研修会	25
主催連続講座	116
共催講座	11
講師派遣	118
計	270

## 7 発達ノート発行数

平成31年4月～令和2年3月（319冊）	累計	2348
----------------------	----	------

## 論評

・個別支援：相談件数は昨年に比べて若干増えており、診断名別ではADHDの方の相談が特に増えている。

・機関支援：障がい児者施設、私立保育園の申し込み、ともに減少しているが、これは支援機関が増えた為と思われる。

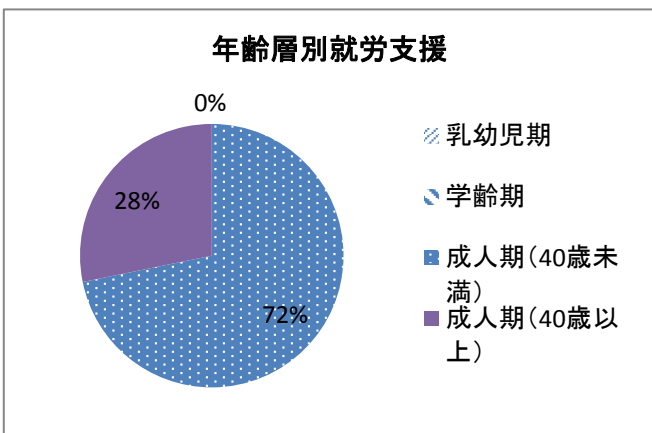
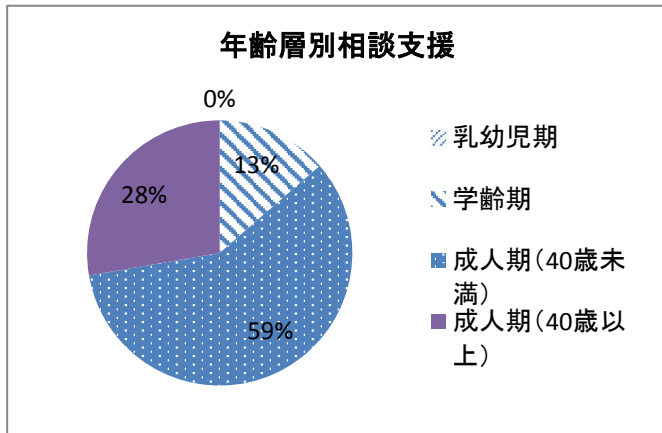
・啓発研修：多岐にわたり研修を実施しているが、幼児のペアレントトレーニングは14区に講師派遣した。当初の予定では15区に派遣予定であったが、募集定員に達しないため開催できない区があり14区となった。

・「こころとからだのワークショップ」は、GWに参加が可能な対象者が少なく、職業リハビリテーションセンターのJC科の訓練生とのコラボで実施した。参加者は、それぞれ自分について振り返る良いきっかけになったと思われ、エルムからの参加者は、次の進路に向けて活動性が高まった。

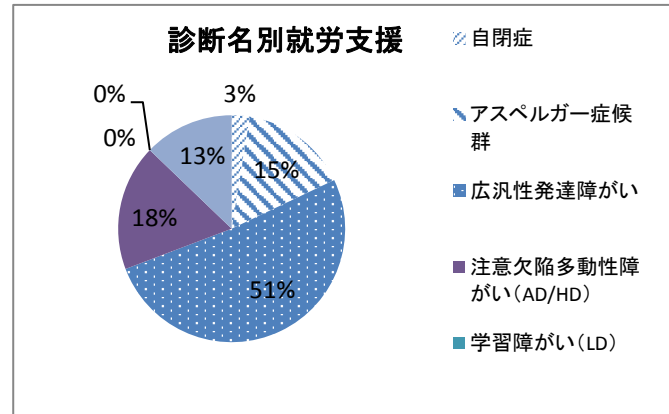
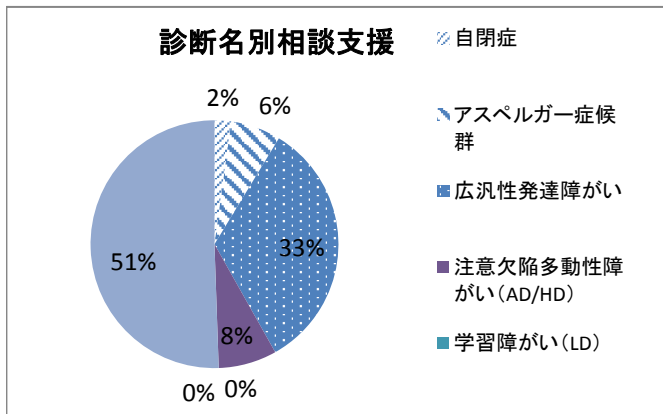
・「発達障がいがある学生等の就労準備支援事業」は、昨年同様 大学生の相談が少なく、既卒の方も含めての実施とした。企業見学と、移行支援事業所の指導員による「履歴書の書き方や面接の受け方」の講義を行い、模擬面接を受けるなど良い体験になったものと思われる。

<相談件数（実支援人数）>

1-1 年齢別	相談・発達	就労	小計
乳幼児期	0		0
学齢期	25	0	25
成人期（40歳未満）	108	28	136
成人期（40歳以上）	51	11	62
合計	184	39	223



1-2 診断別	相談・発達	就労	小計
自閉症	4	1	5
アスペルガー症候群	12	6	18
広汎性発達障がい	61	20	81
注意欠陥多動性障がい（AD/HD）	14	7	21
学習障がい（LD）	0	0	0
その他（発達性言語障がい・協調運動障がい等）	0	0	0
不明（未診断を含む）	93	5	98
合計	184	39	223



2 個別支援：調整会議（のべ件数）

※「相談・発達・就労支援」に伴うケース本人も含めた会議

相談・発達	就労	計
55	15	70

3 個別支援：機関コンサルテーション（のべ件数）

※「相談・発達・就労支援」に基づく施設への助言、支援者のみの会議

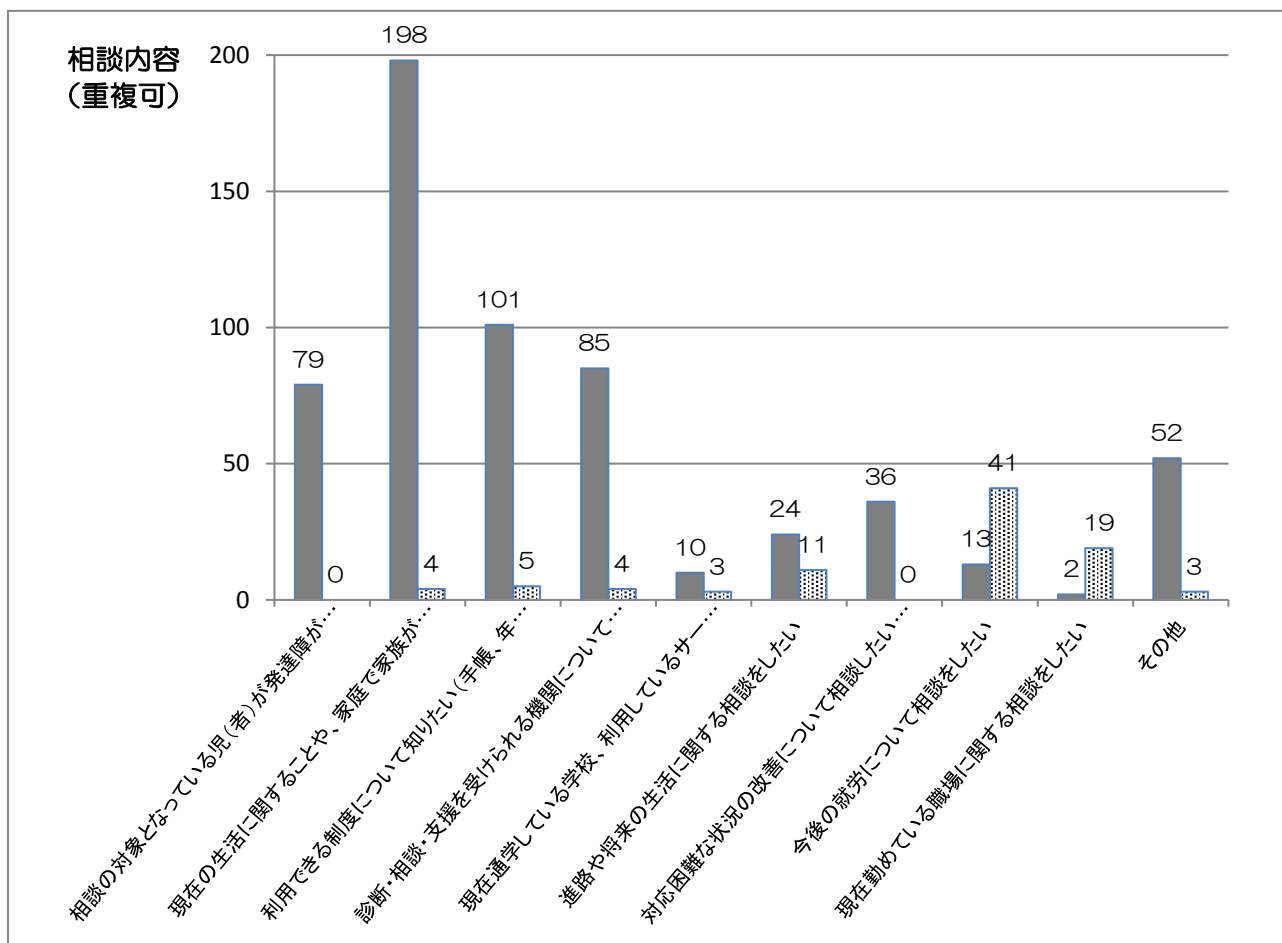
相談・発達	就労	計
6	1	7

## 4 相談内容（重複選択可）

相談・発達

就労

相談の対象となっている児（者）が発達障がいを知りたい	79	0
現在の生活に関することや、家庭で家族が出来ることを知りたい	198	4
利用できる制度について知りたい（手帳、年金、手当、障がい福祉サービスなど）	101	5
診断・相談・支援を受けられる機関について知りたい	85	4
現在通学している学校、利用しているサービス等に関する相談をしたい	10	3
進路や将来の生活に関する相談をしたい	24	11
対応困難な状況の改善について相談したい（強度行動障がい、ひきこもりなど）	36	0
今後の就労について相談をしたい	13	41
現在勤めている職場に関する相談をしたい	2	19
その他	52	3
合計	600	90



## 5 機関支援

13回実施（令和2年4月～6月）

実訪問か所 11か所

## 6 研修・啓発

参加総数 155名

実施回数

	参加総数	実施回数
主催研修会	PT公開講座・放課後デイ基礎講座、成人期基礎講座、LD講座	3
主催連続講座	ペアレントトレーニング、ティーチャーストレーニング、ASD、スキルアップ、からだ講座等	1
共催講座		
講師派遣	出前研修、啓発研修等	
計		4

## 7 発達ノート発行数

令和2年4月～6月（2冊）	累計	2350冊
---------------	----	-------

## 論評

・新型コロナウイルス感染拡大予防の為、年度当初予定していたペアレントトレーニング、障がい特性別講座は中止にしたものがあつたが、万全の予防対策を取ってそれぞれ開催し始めている。開催に際しては募集定員を減らし、会場はより大きな場所を確保して実施している。

・個別面談についても、予防対策を取って相談を実施、徐々に対応件数は増えている状況である。

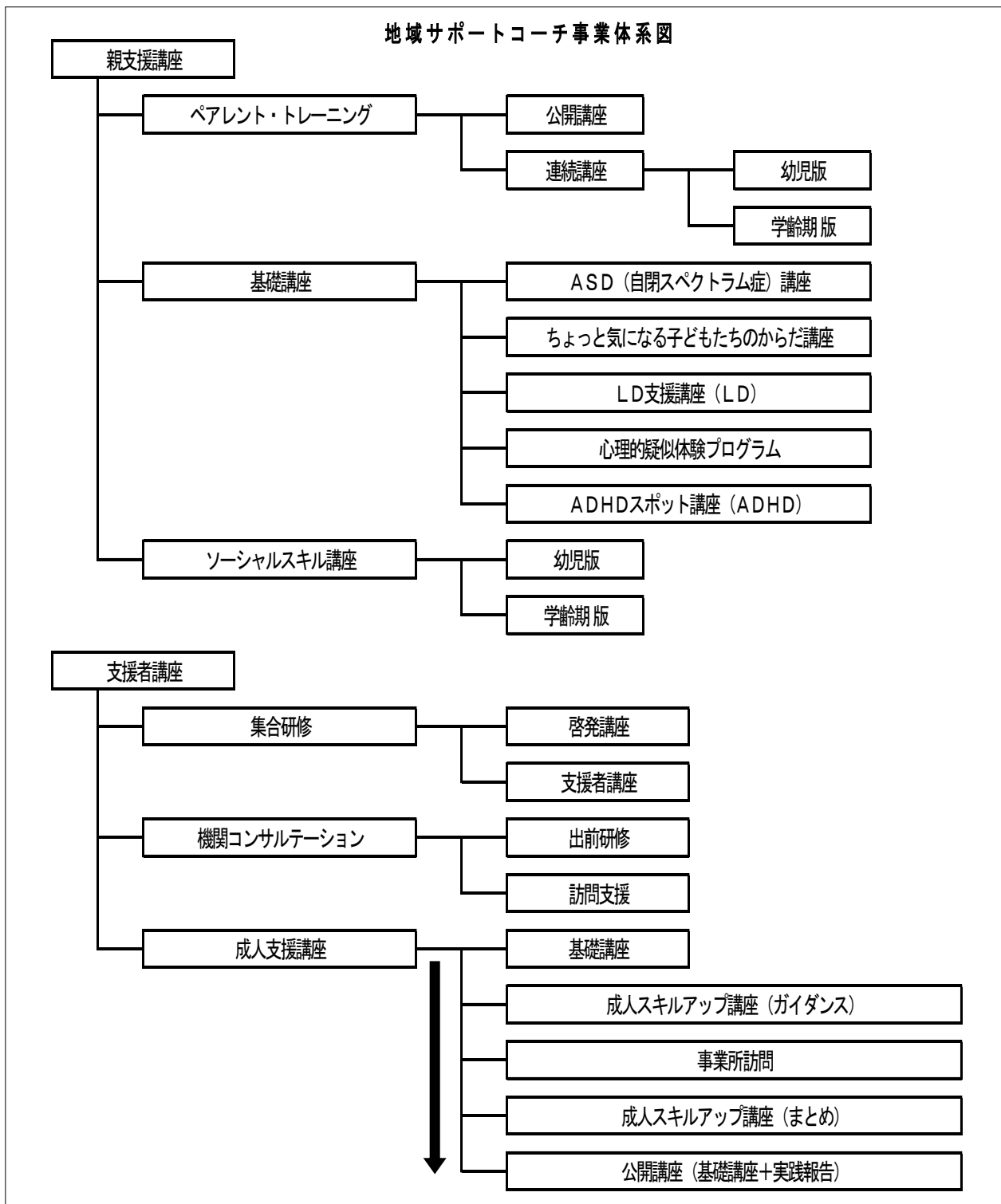
・ここ数年ペアレントトレーニングを企画しても応募者が少なく開催出来ないグループが出てきていた為、今年度はTT（ペアレントトレーニングの保育士版）を新たに企画、6月から始めている。前期後期2クール6名ずつの募集に対し、44名の応募があり、ニーズが高いことが確認されたので、次年度も引き続き実施の方向で考えている。

・「こころとからだのワークショップ」「発達障がいのある学生等の就労準備支援事業」は、現在準備中。昨年同様に参加が可能な方が少なく、工夫が必要な状況となっている。

発達障がい者支援センター（エルムおおさか）による地域サポート体制の強化  
（平成31年4月～令和2年3月）

事業概要

地域サポートコーチ配置し、地域の関係機関・事業所等への啓発・研修・支援、ペアレント・トレーニング等の親支援を実施。



## 【 取 組 状 況 】

## 親 支 援 講 座

## 【1】ペアレント・トレーニング

児童の特性や行動を理解し、親自身が児童にとっての「最良の療育者」となり自尊心を高めることができるよう、行動療法に基づく効果的な対応法を学び、話し合い、練習する。

## (1) ペアレント・トレーニング公開講座

発達障がいのある児童の特性や対応方法を解説し、特性に応じた対応の重要性を啓発するとともに、ペアレント・トレーニングの目的、概要、実践、効果を紹介することでペアレント・トレーニングの受講を促す。

対象：幼児期・学齢期の保護者・支援者

講師：「第1回」米田 和子先生（NPO法人ラヴィータ研究所 理事長）

「第2・3回」今村 佐智子先生（一般社団法人 発達支援ルームまなび 理事）

定員：50名

## ★実施済み（3回）

日程	会場	参加者数		
		保護者	支援者	計
4/12	大阪府社会福祉会館	26	20	46
7/18	エル・おおさか	28	10	38
12/6	難波市民学習センター	47	20	67
計		101	50	151

## ★公開講座アンケート結果（回収率96%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	95
わかりやすかった	45
難しかった	0
かなり難しかった	0
無回答	6
計	146

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	94
参考になった	44
あまり参考にならなかった	1
全く参考にならなかった	0
無回答	7
計	146

## 【感想・意見】

・子供を受け入れる事、ほめる事、大切とはわかっているけど今日お話を聞いた事でやっぱりそうだよなと意識できた。

・子どものことをよく見ているつもりでしたが、もっと気を付けたいと思いました。他のお子さんと比べてしまったり、自分の育て方や接し方に自信が持てなくなることがありましたが、もう少し自信を持って良いのかなと感じることができました。

・これからの支援に役立つ話ばかりでした。身近な方々に伝えていきたいと思います。

## (2) ペアレント・トレーニング実践報告会

## ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

ペアレント・トレーニング連続講座の成果をはじめ、ペアレント・トレーニングの内容、意義について広く知っていただくことを目的として実施。

対象：幼児期・学齢期の保護者・支援者

講師：今村 佐智子先生（一般社団法人 発達支援ルームまなび 理事）

定員：150名

## ★実施予定（1回）

日程	会場
3/2	阿倍野区民センター

## (3) ペアレント・トレーニング連続講座

行動療法に基づく効果的な対応方法を身につけ、児童の適応行動を増やす。計画表に沿ってテーマを決めて学習・話し合い・練習を行い、ホームワークを自宅で実践する。

対象：幼児期・学齢期の保護者

定員：8名

★実施済（幼児：6回×4クール、4回×1クール、学齢：9回×6クール 計82回）

対象	期間	会場	参加者数		
			保護者	支援者	計
幼児	5/15～7/17	東成区民センター	中止		-
	5/16～7/18	福島区民センター	5		5
	9/3～11/19	北区民センター	5		5
	9/13～11/22	長居障がい者スポーツセンター	7		7
	1/8～3/18	クレオ大阪子育て館（共催）	7		7
	1/20～3/30	天王寺区民センター	6		6
学齢	5/16～10/17	大阪市立社会福祉センター	7		7
	5/21～10/15	城東区民センター	7		7
	5/22～10/16	東成区民センター	6		6
	10/18～2/21	住吉区民センター	6		6
	10/29～2/18	おおきに会議室	9		9
	10/24～2/27	西成区民センター	7		7

※幼児の中止したグループは申込みが少数だったため、実施できなかった。

※幼児の1グループは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため6回のうち2回分を次年度に実施。

## (4) ペアレント・トレーニング フォローアップ講座

ペアレント・トレーニング連続講座を受講された保護者を対象に、講座終了後ある程度の期間が経過した段階で、ご家庭での取り組みや、課題等について再整理・共有し、今後のお子さんへのかかわり方の一助とする目的で開催する。（平成30年度も含む実施済の講座のフォローアップ）

★実施済（9回）

対象	日程	参加者数
		保護者
幼児	5/31	3
	10/10	3
	2/14	2
	3/10	2
学齢	5/17	2
	6/6	7
	1/28	5
	2/6	6
	2/26	4
計		34

## (5) ペアレント・トレーニング《区役所版》

★実施済（幼児：（5回＋フォローアップ1回）×14区、計84回）

実施区	期 間		対象	参加者数
	[連続講座]	[フォローアップ]		
西区	4/22～7/1	9/2	幼児	13
阿倍野区	5/8～7/3	9/4		12
此花区	5/13～7/8	9/9		8
北区	5/15～7/10	9/11		14
淀川区	5/17～7/12	9/13		8
鶴見区	9/24～12/3	2/18		11
生野区	9/25～11/20	1/29		6
西成区	9/26～11/21	1/30		9
東淀川区	9/27～11/22	1/31		10
西淀川区	9/30～12/9	2/17		8
東成区	10/1～11/26	2/4		6
住吉区	10/2～11/27	2/5		9
大正区	10/3～11/28	2/6		中止
天王寺区	10/4～11/29	2/7		9
旭区	10/7～12/9	2/3	7	

※大正区は人数が集まらなかったため、区より中止依頼



## 【2】基礎講座

## (1) ASD (自閉スペクトラム症) 講座

お子さんの理解と支援をテーマに、ASDの子どもたちの物事の捉え方や親子で暮らしやすい見える化(環境調整)の例について講演を実施します。

対象：幼児期・学齢期の保護者・支援者

講師：井上 芳子 (エルムおおさか センター長)

定員：各回40名

★実施 (2回×2クール 計4回)

内容	日程	会場	参加者数		
			保護者	支援者	計
わかりやすい環境づくり	7/4	大阪産業創造館	16	17	33
気になる行動の考え方	7/11		13	18	31
わかりやすい環境づくり	1/24	リンク大阪	13	24	37
気になる行動の考え方	1/31		13	20	33
計			55	79	134

★ASD (自閉スペクトラム症) 講座アンケート結果 (回収率97%)

講演内容について (理解度)	人数
大変わかりやすかった	81
わかりやすかった	40
難しかった	4
かなり難しかった	0
無回答	5
計	130

講演内容について (役立度)	人数
大変参考になった	84
参考になった	43
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	3
計	130

## 【感想・意見】

・事例や写真など見える化するための具体的な方法がたくさん知れて良かった。特に「コミュニケーションの見える化」はぜひ実践したいと思いました。

・初めて参加させて頂き、とても参考になりました。もっと親として出来ることを勉強したいです。

・いろいろな事例を聞かせていただき、勉強になりました。困りに気づくこと、自己決定をしていく大切さも学びました。

## (2) ちょっと気になる子どもたちのからだ講座

乳幼児期に獲得される感覚-運動能力の視点から、身体の使い方が不器用で、集団生活が苦手な子どもたちの特徴と支援について講演を実施する。

対象：幼児期・学齢期の保護者・支援者

講師：有吉 正則先生 (兵庫医療大学 准教授 作業療法士)

定員：各回40名

★実施済 (2回×2クール 計4回)

内容	日程	会場	参加者数		
			保護者	支援者	計
感覚と運動発達の視点から	6/18	大阪中央公会堂	21	29	50
身体と手先の動きを育てよう	7/9		21	29	50
感覚と運動発達の視点から	12/10	西成区民センター	11	28	39
身体と手先の動きを育てよう	1/14		10	27	37
計			63	113	176

## ★からだ講座アンケート結果（回収率96%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	110
わかりやすかった	48
難しかった	7
かなり難しかった	0
無回答	5
計	170

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	119
参考になった	47
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	4
計	170

## 【感想・意見】

- ・具体的なエピソードもまじえながらお話して下さったので引き込まれました。まずは正常な身体の動きがどんなものであるかを日常生活の中でしっかり見ていくところからはじめようと思いました。
- ・小さい頃の発達の積み重ねが現在につながっていると腑に落ちた感じでした。
- ・赤ちゃんの時期がとても大事だと改めて感じました。大事な時期に必要な経験をたくさんさせてあげたいと思いました。子どもの生活を支える支援が大切なのだと思いました。

## (3) ことばの指導・読み書き・計算・聞く話す（LD）

学習のつまずきや宿題への対応など、幼児期学齢期の特性に応じた支援や指導方法のポイントについて、講演を実施する。

対象：幼児期・学齢期の保護者・支援者

講師：西岡 有香先生（大阪医科大学LDセンター 言語聴覚士 特別支援教育士S V）

定員：各回50名

★実施済（5回）

内容	日程	会場	参加者数		
			保護者	支援者	計
豊かなことばを育むために	6/10	西区民センター	19	18	37
基礎的な読み書きの力を育てる	9/4	ドーンセンター	23	14	37
読み書きの力を育てる ～高学年での課題と学習支援～	9/25	大阪産業創造館	16	11	27
聞く力・話す力の理解と指導へのヒント	11/27	港区民センター	20	21	41
算数でつまづく子どもの理解と指導へのヒント	12/11	大阪府社会福祉会館	19	30	49
計			97	94	191

## ★ことば・読み書き・聞く話す・計算（LD）アンケート結果（回収率97%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	117
わかりやすかった	58
難しかった	7
かなり難しかった	0
無回答	5
計	187
講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	119
参考になった	63
あまり参考にならなかった	2
全く参考にならなかった	0
無回答	3
計	187

## 【感想・意見】

- ・自分の関わりでできていることもあったが、できていなかったと反省することが多かったです。とても参考になりました。
- ・とてもわかりやすかったです。現場で取り入れていきたいと思います。動画が参考になりました。
- ・動画がすごく分かり易かったので、もっと別の例も見てみたかったです。

## （４）心理的疑似体験プログラム

お子さんが抱える困難と、その困難を持ちながら通常学級で学習する時の子どもの気持ちを体験し、その理由を考えた上で、どのような指導が役に立つのか、考えていく。

対象：小学生の保護者

講師：西岡 有香先生（大阪医科大学LDセンター 言語聴覚士 特別支援教育士SV）

定員：各回20名

## ★実施済（2回）

日程	会場	参加者数
7/1	大阪私学会館	18
2/19	大阪産業創造館	14
計		32

## ★疑似体験アンケート結果（回収率96%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	24
わかりやすかった	6
難しかった	
かなり難しかった	
無回答	1
計	31

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	21
参考になった	9
あまり参考にならなかった	
全く参考にならなかった	
無回答	1
計	31

## 【感想・意見】

- ・自分で体験することでわかることがたくさんありました。これからの子どもとの関わりにつなげていきたいと思います。
- ・体験することで理解してもらえない、できない、わからないということが不安でつらい、誰かに理解してもらいたいということがわかり、子どもへの声かけの参考になりました。
- ・子どもが普段どんな気持ちになっているのか、どのような状況にいるのか、すごく分かった気がします。「何でわからんの？」と怒ってしまうこともあったので、今日から気持ちによりそってあげて、優しく接してあげたいと思いました。板書を写すのも苦手なので、先生と話して、少しでも楽しく授業に参加できるようにしてあげたいと思いました。

**(5) ADHDスポット講座 (ADHD)**

ADHDの診断を受けた児童には、身辺自立の苦手さは少ない一方で、急に道に飛び出す、食事中に何度も席を離れるなどの、より注意を要する問題行動が多くみられる。支援者や保護者は強いストレスを感じがちだが、最も困っているのは本人であり、児童によっては自閉症スペクトラム障がいや学習障がいを同時にもっている場合があり、児童の状態に応じた支援が必要となる。本講座では、ADHDの理解を深めていただくために、ADHDの基本的知識や関わり方などのポイントについて、講義をうけ、学習する。

対象：当事者・保護者・支援者

講師：大久保 圭策先生（大久保クリニック 院長 精神科医）

定員：100名

**★実施済 (1回)**

内容	日程	会場	参加者数		
			保護者	支援者	計
ADHDのある方の特徴と支援	8/25	大阪私学会館	44	89	133

**★ADHDスポット講座アンケート結果 (回収率93%)**

講演内容について (理解度)	人数
大変わかりやすかった	83
わかりやすかった	32
難しかった	7
かなり難しかった	0
無回答	3
計	125

講演内容について (役立度)	人数
大変参考になった	86
参考になった	35
あまり参考にならなかった	2
全く参考にならなかった	0
無回答	2
計	125

**【感想・意見】**

・最近になって子どものADHDが判明し、現在初歩的なことから学習を始めたところです。子どもが今後困難をいかに克服して自立してゆくのか心配です。この講座をきっかけとして親としてしっかり見守ってゆきたいと思っています。

・発達障がいから起こる「なぜ」の根本を説明してもらえた感じで、これを基に支援につなげていけたらと思います。

・ADHDへの理解が深まりました。また、どのように対応しているか、どのように考えられているか、現役の先生だからこそ教えていただけるとお話も多く、勉強になりました。

**(6) 当事者・保護者による講演会 (体験談等)**

発達障がいの当事者や保護者による体験談などを交えた講演会。

**1. 当事者による講演会**

対象：当事者・保護者・支援者

講師：田中さん

定員：120名

**★実施済 (1回)**

内容	日程	会場	参加者数		
			保護者	支援者	計
発達障がいを受け入れて自分らしく生き始めたら、人生が驚くほど豊かになりました！	10/31	東成区民センター	32	101	133

## ★講座アンケート結果（回収率92%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	92
わかりやすかった	27
難しかった	0
かなり難しかった	0
無回答	4
計	123

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	96
参考になった	24
あまり参考にならなかった	1
全く参考にならなかった	0
無回答	2
計	123

## 【感想・意見】

・幼い頃からのエピソードをわかりやすく、丁寧にお話いただきました。子育てのしづらさから自分ばかりしんどい気持ちで子育てしておりました。当事者の不安、孤独感を思うと、胸が張り裂けそうになりました。診断を今年受けたばかりの息子は、私に心を開いてくれませんが、唯一無二の関係になれるよう、一つずつ寄り添っていきたいと思いました。

・とても貴重な体験をお話していただき、本人（当事者）がホントに日々頑張っていて、本当に辛いんだと再度、感じる事ができ、支える保護者として、支援につなげていこうと思えるお話に感謝しています。

・とても感動いたしました。生き辛さを感じてこられ、様々な困難を体験された田中さんが、診断を受けたことで自己理解の一因となり、支援を受けたことで自己肯定感を得て、自尊心を取り戻し、生きる喜びを見出されたことが本当に素晴らしいと思いました。支援するにあたり、1人でも多くの方の支えになりたいと感じました。

## 2. 保護者による講演会

対象：当事者・保護者・支援者

講師：笹森 理絵氏

定員：120名

## ★実施済（1回）

内容	日程	会場	参加者数		
			保護者	支援者	計
発達障がいのある3人の子どもの育児から教えられたこと～育児が一周回った保護者より～	11/9	CIVI北梅田 研修センター	38	27	65

## ★講座アンケート結果（回収率95%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	43
わかりやすかった	16
難しかった	0
かなり難しかった	0
無回答	3
計	62

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	46
参考になった	14
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	2
計	62

## 【感想・意見】

- ・お子様1人1人に寄り添われたお話に子育てはみんなそれぞれ違うとあらためて思いました。楽しそうにお話されるのを見て、自分ももう少し余裕をもって子どもを見守ってあげたいと思いました。
- ・障がい受容は一生かかるかもしれないと言われたこと、それでも子どもたちとの生活を通して、おおらかに前向きに過ごされている姿がとても素敵だと思いました。本人にとって、何が大切なのかを常に考え、その子のペースでやりたい気持ちに応援できるようになりたいです。
- ・体験談、とても為になりました。私の息子も素直さがなく人の話を聞いてくれないので、支援の方法が分かりにくいのですが、少しずつ自分の気持ちを言えるように考えて接していきたいと思います。

## 【3】 ソーシャルスキル講座

対人関係を円滑にすすめるための具体的な行動の身につけ方について、年齢や特性に応じてどのように教えていけばよいのか、家庭での取り組み方法の講演を実施する。

対象：幼児期・学齢期の保護者・支援者

講師：西岡 有香先生（大阪医科大学LDセンター 言語聴覚士 特別支援教育士SV）

定員：各回20名

★実施済（幼児期3回×1クール 学齢期3回×1クール）

区分	内容	日程	会場	参加者数		
				保護者	支援者	計
幼児期	幼児期で身につけたいソーシャルスキルについて	5/20・27・6/3	大阪市立社会福祉センター	23	25	48
学齢期 (低学年)	小学校(低学年)で身につけたいソーシャルスキルについて	10/9・16・23	西成区民センター	41	20	61
計				64	45	109

## ★ソーシャルスキル講座アンケート結果（回収率98%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	62
わかりやすかった	38
難しかった	0
かなり難しかった	0
無回答	7
計	107

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	72
参考になった	31
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	4
計	107

## 【感想・意見】

- ・忙しくて子どもをテキトーにあしらってしまう事も多いですが、最近しつこく求めてくるじゃんけん遊びにもっとしっかり付き合っていかなければいけないとじゃんけんのお話を聞いて思いました。
- ・わかりやすかったです。子どもの視点で考えると、しんどいことや理解しにくい場面がこんなに多いんだなと思います。もっともっと配慮するべきだと思いました。
- ・スリーヒントカードなど家庭で取り組める具体的なゲームを教えて頂けて良かったです。普段分かっているけど、なかなかできていない事について反省するいい機会になりました。

## 支援者講座

## 【1】集合研修

## (1) 啓発講座

区の自立支援協議会や連絡会、発達障がいサポーターなどの講座として発達障がいの基礎的な講座等を開催し、発達障がいの理解促進・啓発を行う。

★実施済（23回）

対象	内容	会場	日程	参加者数
市職員（市役所関係）	こども青少年局（保育士等）	旭区	6/25	60
			7/3	80
	指定障がい児事業者	西成区	7/12	764
			7/17	20
	福祉局職員研修	市役所	7/19	24
			7/19	20
			7/19	20
	建設局南部方面管理事務所職員研修	住之江区	1/9	12
1/10			8	
子ども相談センター 虐待対応担当職員研修	中央区	2/12	14	
		2/27	14	
市職員（区役所）	発達障がいサポーター研修	住吉区	8/19	19
	区内PTA研修	中央区	10/30	20
	家庭児童相談員研修	西成区	12/9	6
当事者・保護者・団体等	雇用支援ネットワークジョブコーチ養成講座	北区	7/8	50
	大阪市更生療育センター「にこにこ倶楽部」（保護者）	平野区	9/3	18
	旭区地域包括支援センター	旭区	11/12	18
	大阪市社会福祉協議会	天王寺区	11/18	56
			11/19	68
	東淀川区自立支援協議会子ども部会	東淀川区	12/20	19
	淀川区自立支援協議会子ども部会	淀川区	1/10	49
	雇用支援ネットワークジョブコーチ養成講座	北区	2/3	35
	大阪府看護協会 市南支部	住吉区	2/17	85
	平野地区保護司会	平野区	2/18	40
合計				1499

★アンケート結果（回収率87%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	642
わかりやすかった	600
難しかった	33
かなり難しかった	3
無回答	30
計	1308

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	635
参考になった	612
あまり参考にならなかった	26
全く参考にならなかった	5
無回答	30
計	1308

## 【感想・意見】

・具体的に図や写真もレジュメにあり、説明していただけたので保育に活かしやすいと思います。このような具体的に学べる機会があれば嬉しいです。

・発達障がいについて具体的な話でわかりやすかったです。苦手なところをサポートを受けながらうまくやっていくこと、そして得意なことを発揮できるように支援していくことを大事にしていきたいと思った。

・障がいを持っている子どもの保護者に対する支援について教えていただき、日頃いろいろな個性を持った保護者との対応に難しさを感じているので、お話を聞いて参考になりました。今後、保護者支援をしていくときに活かしていきたいと思います。



**(2) 支援者講座****1. 児童発達支援/放課後等デイサービス支援者向け 基礎講座**

発達障がい児の支援に必要な基礎知識の講演を実施する。

対象：児童発達支援・放課後等デイサービスの支援者

講師：エルムおおさか 地域サポートコーチ

定員：各回100名

**★実施済み (2回)**

内容	日程	会場	参加者数
発達障がいの理解と支援	5/23	阿倍野区民センター	169
発達障がいの理解と支援	11/21	鶴見区民センター	99
計			268

**★講座アンケート結果 (回収率97%)**

講演内容について (理解度)	人数
大変わかりやすかった	149
わかりやすかった	103
難しかった	0
かなり難しかった	0
無回答	10
計	262

講演内容について (役立度)	人数
大変参考になった	148
参考になった	108
あまり参考にならなかった	2
全く参考にならなかった	0
無回答	4
計	262

**【感想・意見】**

・今年から放デイで働き、右も左も知識もない状態で不安なことがたくさんありました。基本的な内容をたくさんおしえていただいて、とても参考になりました。

・薬についての話など、具体的な発言、ご本人からの発言なので納得できました。また頑張りすぎてしまうお子様の話についても同様に興味深かったです。

・聞くこと全てが今の携わる子ども達の様子と重なりながら聞いていた。支援者側がもっと子ども達に寄り添い、ここに合わせた丁寧な支援を心がけていきたいと思う。

**2. 成人支援事業所支援者向け 基礎講座**

発達障がい者の支援に必要な基礎知識の講演を実施する。

対象：成人支援事業所の支援者

講師：エルムおおさか 地域サポートコーチ

定員：各回100名

**★実施済み (2回)**

内容	日程	会場	参加者数
発達障がいの理解と支援	5/29	大阪私学会館	92
発達障がいの理解と支援	11/14	東成区民センター	103
計			195

**★講座アンケート結果 (回収率95%)**

講演内容について (理解度)	人数
大変わかりやすかった	93
わかりやすかった	77
難しかった	3
かなり難しかった	1
無回答	12
計	186



講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	91
参考になった	87
あまり参考にならなかった	4
全く参考にならなかった	0
無回答	4
計	186

## 【感想・意見】

- ・発達障がいという言葉はよく耳にしてましたが、障がい特性をイマイチ理解していなかったもので、とても勉強になりました。事業所に自閉症の方がいるので、今日からまたあらたなコミュニケーションをとってみたいと思いました。
- ・具体例が多く大変勉強になりました。
- ・普段支援をしている中で、発達障がいについて理解をしていたつもりでしたが、基礎的な知識を改めて再認識いたしました。

## 3. 支援者向けソーシャルスキル講座

発達障がいのある児童生徒及び家族の支援者を対象に、ライフステージに応じて必要とされる社会性の指導方法について講演を実施する。

対象：中高生・成人期の支援者

講師：中高生向け 梅永 雄二先生（早稲田大学 教育・総合科学学術院 教授）

成人向け 内山 登紀夫先生（大正大学 臨床心理学科教授 よこはま発達クリニック院長）

定員：中高生向け 150名 成人向け 100名

## ★実施済（2回）

内容	日程	会場	参加者数		
			保護者	支援者	計
中高生のライフスキル支援	7/5	CIVI北梅田研修センター	13	124	137
発達障害の人に 必要な支援とは？	2/7	住まい情報センター	2	128	130
計			15	252	267

## ★講座アンケート結果（回収率97%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	144
わかりやすかった	84
難しかった	25
かなり難しかった	1
無回答	6
計	260

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	155
参考になった	94
あまり参考にならなかった	7
全く参考にならなかった	0
無回答	4
計	260

## 【感想・意見】

- ・本日の内容は、まさに今の状況にぴったり必要な学びでした！これからの私達家族の人生や生活をよくできる希望と意欲をいただきました。
- ・SSTが必要ない時もある、というのが目からウロコでした。学校教員が学ばなければならないエッセンスがたくさんありました。
- ・様々なデータや患者さんの話をまじえながらの説明で、とてもわかりやすく勉強になりました。

#### 4. 発達障がいのある子どものからだ講座

区役所の支援者を対象として、発達障害のあるお子さんのからだについて、感覚と運動の視点から日々の支援に役立つ内容の研修を実施する。

対象：区役所の保健師・心理相談員・保育士・家庭児童相談員

講師：有吉 正則先生（兵庫医療大学 准教授 作業療法士）

定員：各回20名

##### ★実施済 （2回）

内容	日程	会場	参加者数
発達障がいのある子どもの からだ講座	8/7	大阪市立リハビリテーションセンター 第1会議室	20
	8/23		17
計			37

##### ★講座アンケート結果 （回収率97%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	28
わかりやすかった	7
難しかった	1
かなり難しかった	0
無回答	0
計	36

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	31
参考になった	5
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	0
計	36

##### 【感想・意見】

・運動発達の視点から発達障がいについての講話を聞いてとても興味深かったです。みる視点や対応についても具体的だったのでとてもわかりやすかったです。

・とても勉強になり、ぜひすぐに実践したいアセスメント方法や助言方法がたくさんありました。今日出席できなかった職員とも、今日の講義内容を共有していきたいと思いました。

・実技もある講座だったので、筋肉の動き方や力の入り方が分かりとても参考になりました。座学では脳の働きについて解説して頂けたので発達障がい児への理解が深まりました。実際の相談場面で、親御さんへお伝えする際の参考にもなりました。

#### 5. 成人支援事業所支援者向け セクシャリティ支援

発達障がいのある方の「セクシャリティ支援」「性教育」について研修を実施する。

対象：成人支援事業所の支援者

講師：平木 真由美先生（京都市立総合支援学校 支援部 NMC）

定員：100名

##### ★実施済 （1回）

内容	日程	会場	参加者数
発達障がいがある方の セクシャリティ支援	1/15	大阪私学会館	70

##### ★講座アンケート結果 （回収率97%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	40
わかりやすかった	25
難しかった	1
かなり難しかった	1
無回答	1
計	68

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	33
参考になった	33
あまり参考にならなかった	1
全く参考にならなかった	0
無回答	1
計	68

## 【感想・意見】

- ・恥ずかしさが先行して避けてきたテーマですが、それではいけない！と強く感じました。きぜんと伝えられるようにがんばります。
- ・初めてのセクシャリティ支援の講座で今後の相談業務に生かすことができると思います。視覚支援の具体的な教材はとても理解しやすく参考にして作ってみたいと思いました。
- ・セクシャリティについてはじめて受講したのですが、先生の話にすごく引き込まれました。性は生、人権。やっぱり大切にしないとなど改めて思いました。

## 【2】機関コンサルテーション

## (1) 出前研修

集合研修を聴講したくても、施設の現場から離れることができないなどの支援者のニーズにあわせて、施設等を訪問し発達障がいに関する研修を実施する。

## ★実施済（9回）

対象	内容	日程	参加者数
保育所・園	発達障がい基礎講座	8/6	6
		8/9	6
		8/21	15
障がい児支援機関（児童発達支援事業所、放課後等デイサービス事業所）	発達障がい基礎講座	5/27	6
		6/12	15
青年・成人期支援機関（就労移行支援・就労継続A・B、生活介護、施設入所支援・GH等）	発達障がい基礎講座	4/25	8
		8/30	22
		1/30	3
		3/19	11
合 計			92

## ★アンケート結果（回収率100%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	60
わかりやすかった	29
難しかった	1
かなり難しかった	1
無回答	1
計	92

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	63
参考になった	28
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	1
計	92

## 【感想・意見】

- ・発達障がいに関しては、ほぼ知らなかったので勉強になりました。
- ・子どもとどのように接していけばいいのかをより深く学ぶことができました。視覚で伝える大切さを改めて学ばせていただきました。
- ・日々の対応の仕方を再確認できました。もっと考えて対応していかなければと思えました。

## (2) 訪問支援

各事業所等団体に機関支援の一環で訪問し、センターで直接相談のケースではないが支援方針の助言を実施したり、施設運営等の助言を実施する。

★実施済 (延べ133回・61か所)

区分	延べ回数	実訪問か所数
私立保育園	68	32
障がい児通所・入所施設	20	8
教育関係機関		
成人期支援機関	37	13
障がい児・者相談支援機関	1	1
居宅介護事業所		
社会福祉協議会		
区役所 (保健福祉含む)	2	2
労働関係機関		
その他	5	5
計	133	61

## 【3】成人支援講座

### (1) 成人期支援者スキルアップ事業

#### ①基礎講座

②基礎講座に参加の成人期発達障がい者支援事業所 (R元年度は5事業所) をモデルに、年4回の訪問コンサルテーションを含め、ガイダンス・まとめ報告会を行い、スキルアップを目指す。

③公開講座として①の基礎講座に加え、②の事業所に取組内容を実践報告として発表してもらい、参加者に具体的支援手法を学んでもらう。

☆成人期支援者スキルアップ事業の流れ

#### ①成人支援基礎講座

成人期基礎講座として、発達障がい者支援のあり方について講演を行い、基礎的な支援の内容を学ぶ機会を提供する。

↓  
<実施事業所の募集と選定>

#### ②ガイダンス

機関コンサルテーションを希望の施設に、ガイダンスを行い、コンサルテーションを実施する意義、受け手と成り手の各々のスタンスについて講義。コンサルタントが施設のニーズを集約・課題点を明確にし、情報共有したうえで第1回訪問までにコンサルタントが助言等を精査する。

初回訪問時に施設内を分析し課題点の整理、次回訪問までに取り組む内容等を助言。2回目の訪問の際は、助言内容実施後の変化の状況を共有。必要に応じて評価セッションを行い、その場でフィードバックを実施し、最終の確認と今後の方向性の整理を行う。

#### ③まとめ報告会

各事業所4回の訪問コンサルテーションを終え、事業所内での取り組み内容や、コンサルテーション実施後の変化について報告。また、実践報告会 (2/29予定) での発表に向けて、更に取り組む内容や、これまで実施した取り組み内容についても整理し、支援の方向性について確認する。

#### ④実践報告会：基礎研修＋実践報告

講演と、事業所での実践報告の発表。次年度に関しても別の事業所に対して本事業の実施する方向性を予告し、次年度の希望施設を募る。

## (2) 成人期支援者スキルアップ事業の実施状況

## ①基礎講座

対象：成人支援事業所の支援者

講師：中山 清司先生（特定非営利活動法人 自閉症eサービス代表）

定員：150名

## ★実施済（1回）

内容	日程	会場	参加者数		
			支援者	本人 家族等	計
自閉症支援の扉	6/16	大阪府社会福祉会館	81	6	87

## ★アンケート結果（回収率90%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	46
わかりやすかった	31
難しかった	2
かなり難しかった	0
無回答	1
計	80

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	43
参考になった	36
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	1
計	80

## 【感想・意見】

- ・現在関わっている利用者の特性と似ている部分があり、これからの支援に活かしたいと思いました。
- ・話だけでなく映像で説明等もあり、わかりやすかったです。
- ・全く評価もせず、そもそも自閉症の理解もないままやみくもに支援していたことに気づかされました。逆にいうと支援者が適切な理解があれば支援が出来るという、これまでの行き詰った関わりに希望が見いだせました。

## ②ガイダンス

## ★実施済（1回）

内容	日程	会場	参加者数
コンサルテーションの意義等	7/10	職業リハビリテーションセンター 会議室	10

## ③まとめ報告会

## ★実施済（1回）

内容	日程	会場	参加者数
取組内容の整理 支援の方向性など	1/22	リハビリテーションセンター 第1会議室	8

## 【スキルアップの実施状況】

事業所	施設種別	対象者の概要・課題点
④	生活介護	20歳男性 自閉スペクトラム症 療育手帳A 家族への頭突き、叩くなどの行為
⑤	就労移行支援事業所	23歳男性 自閉スペクトラム症 精神障がい者保健福祉手帳3級 自分の時間が取れないことに対するこだわり、べき思想が強く、他の意見が取り入れにくい。
⑥	就労継続支援B型	29歳男性 自閉スペクトラム症 療育手帳A 作業に向き合えていない。指示、見通しを立てられない。
⑦	生活介護・施設入所	40歳男性 自閉スペクトラム症 療育手帳A 活動中・休憩中に歩き回る。EVが開くとすぐに乗り込んでしまう。他部署への立ち入り。
⑧	共同生活援助	45歳男性 自閉スペクトラム症 療育手帳A 同じ内容の質問が多い。衝動的な行動が抑えられず周囲に迷惑がかかっている。

## ④実践報告会（基礎講座＋実践報告）

## ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

基礎講座は、自閉症の問題行動に視点を当て、冰山モデル・客観的評価の重要性など自閉症支援に必要とされる支援の着眼点を講義形式で実施予定。

実践報告会は、5事業所より4回のコンサル訪問の経過ならびに、利用者の問題行動がどのように変化したかに視点を向け参加事業所より報告する。担当コンサルタントより講評や助言をもらい、総括として講師より自閉症支援に対して構造化や評価の重要性を提言してもらう予定。

対象：成人支援事業所の支援者

講師：中山 清司先生（特定非営利活動法人 自閉症eサービス代表）

定員：150名

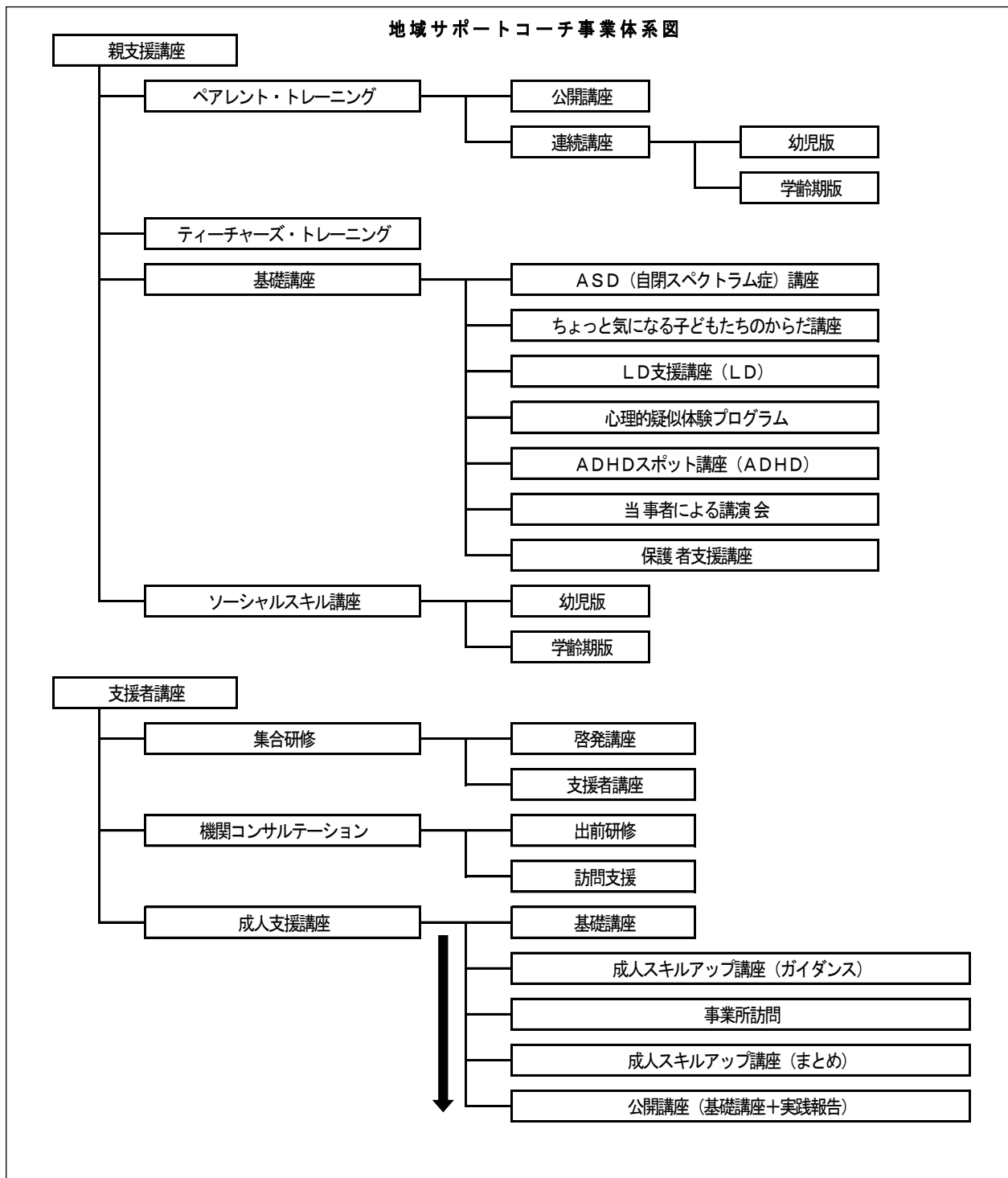
## ★実施予定（1回）

内容	日程	会場
困難事例の検討	2/29	大阪私学会館

発達障がい者支援センター（エルムおおさか）による地域サポート体制の強化  
（令和2年4月～令和2年6月）

事業概要

地域サポートコーチ配置し、地域の関係機関・事業所等への啓発・研修・支援、ペアレント・トレーニング等の親支援を実施。



## 【 取 組 状 況 】

## 親 支 援 講 座

## 【1】ペアレント・トレーニング

児童の特性や行動を理解し、親自身が児童にとっての「最良の療育者」となり自尊心を高めることができるよう、行動療法に基づく効果的な対応法を学び、話し合い、練習する。

## (1) ペアレント・トレーニング公開講座

発達障がいのある児童の特性や対応方法を解説し、特性に応じた対応の重要性を啓発するとともに、ペアレント・トレーニングの目的、概要、実践、効果を紹介することでペアレント・トレーニングの受講を促す。

対象：幼児期・学齢期の保護者・支援者

講師：今村 佐智子先生（一般社団法人 発達支援ルームまなび 理事）

定員：50名

## ★新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止（1回）

日程	会場
6/25	マイドームおおさか

## ★実施予定（2回）

日程	会場
8/6	リファレンス大阪駅前
12/4	ドーンセンター

## (2) ペアレント・トレーニング連続講座

行動療法に基づく効果的な対応方法を身につけ、児童の適応行動を増やす。計画表に沿ってテーマを決めて学習・話し合い・練習を行い、ホームワークを自宅で実践する。

対象：幼児期・学齢期の保護者

定員：8名

## ★実施中・実施予定（幼児：6回×14クール、学齢：10回×8クール 計164回）

対象	期間	会場	参加者数		
			保護者	支援者	計
幼児	4/27～7/6	平野区民センター	中止		-
	5/7～7/16	福島区民センター	中止		-
	5/12～7/21	早川福社会館	中止		-
	5/13～7/22	浪速区民センター	中止		-
	7/4～10/3	ドーンセンター	7		7
	9/4～11/13	中央会館	実施予定		-
	9/7～11/9	西淀川区民会館	実施予定		-
	9/23～12/2	おおきに会議室	実施予定		-
	10/6～12/22	港区民センター	実施予定		-
	10/8～12/17	住吉区民センター	実施予定		-
	1/7～3/25	生野区民センター	実施予定		-
	1/8～3/19	クレオ大阪子育て館（共催）	実施予定		-
	1/13～3/24	旭区民センター	実施予定		-
1/19～3/30	阿倍野区民センター	実施予定		-	
学齢	4/30～9/17	北区民センター	中止		-
	7/4～11/7	ドーンセンター	7		7
	7/3～11/27	西成区民センター	7		7
	6/2～11/17	西区民センター	中止		-
	8/26～12/23	ドーンセンター	実施予定		-
	10/14～2/24	長居障がい者スポーツセンター	実施予定		-
	11/2～3/29	天王寺区民センター	実施予定		-
	10/15～2/18	大阪産業創造館	実施予定		-

※中止したグループは新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施できなかった。

## ★2019年度分実施予定（幼児：3回×1クール 計3回）

対象	期間	会場	参加者数		
			保護者	支援者	計
幼児	7/1～7/29	ドーンセンター	6		6

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため施設が使用できず今年度場所を変更して実施した。



**(3) ペアレント・トレーニング フォローアップ講座**

ペアレント・トレーニング連続講座を受講された保護者を対象に、講座終了後ある程度の期間が経過した段階で、ご家庭での取り組みや、課題等について再整理・共有し、今後のお子さんへのかかわり方の一助とする目的で開催する。(2019年度も含む実施済の講座のフォローアップ)

## ★現時点での実施予定 (6回)

対象	日程
幼児	7/6
	10/7
学齢	7/8
	7/9
	7/16
	2/26

**【2】ティーチャーズ・トレーニング講座**

市内の保育所の保育士対象に、発達の特徴のあるお子さんにフォーカスを当て、グループワークや宿題の実践を通して、より良い保育を目指す連続講座を実施する。

対象：大阪市内の保育所（園）に勤務している年少～年長の担任保育士

定員：6名

## ★実施中・実施予定 (6回×2クール 計12回)

期間	会場	参加者数
6/17～12/16	たかつガーデン	6
9/10～2/18	たかつガーデン	6

**【3】基礎講座****(1) ASD (自閉スペクトラム症) 講座**

お子さんの理解と支援をテーマに、ASDの子どもたちの物事の捉え方や親子で暮らしやすい見える化（環境調整）の例について講演を実施します。

対象：幼児期・学齢期の保護者・支援者

講師：井上 芳子（エルムおおさか センター長）

定員：各回30名

## ★実施予定 (2回×2クール 計4回)

内容	日程	会場
わかりやすい環境づくり	7/10	コンファレンスプラザ 大阪御堂筋
気になる行動の考え方	7/17	
わかりやすい環境づくり	2/2	日本研修センター 心斎橋
気になる行動の考え方	2/9	

**(2) ちょっと気になる子どもたちのからだ講座**

乳幼児期に獲得される感覚-運動能力の視点から、身体の使い方が不器用で、集団生活が苦手な子どもたちの特徴と支援について講演を実施する。

対象：幼児期・学齢期の保護者・支援者

講師：有吉 正則先生（兵庫医療大学 准教授 作業療法士）

定員：各回30名

## ★新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 (2回×1クール 計2回)

内容	日程	会場
感覚と運動発達の視点から	6/9	福島区民センター
身体と手先の動きを育てよう	7/14	

## ★実施予定 (2回×1クール 計2回)

内容	日程	会場
感覚と運動発達の視点から	12/22	大阪府社会福祉会館
身体と手先の動きを育てよう	1/12	

**(3) ことばの指導・読み書き・計算・聞く話す(LD)**

学習のつまずきや宿題への対応など、幼児期学齢期の特性に応じた支援や指導方法のポイントについて、講演を実施する。

対象：幼児期・学齢期の保護者・支援者

講師：西岡 有香先生（大阪医科大学LDセンター 言語聴覚士 特別支援教育士S V）

定員：各回30名

**★実施予定（5回）**

内容	日程	会場
豊かなことばを育むために	7/2	コンファレンスプラザ 大阪御堂筋
基礎的な読み書きの力を育てる	7/13	大阪産業創造館
聞く力・話す力の理解と指導へのヒント	9/10	ドーンセンター
読み書きの力を育てる ～高学年での課題と学習支援～	9/28	大阪府社会福祉会館
算数でつまずく子どもの理解と指導へのヒント	2/17	ドーンセンター

**(4) 心理的疑似体験プログラム**

お子さんが抱える困難と、その困難を持ちながら通常学級で学習する時の子どもの気持ちを体験し、その理由を考えた上で、どのような指導が役に立つのか、考えていく。

対象：小学生の保護者

講師：西岡 有香先生（大阪医科大学LDセンター 言語聴覚士 特別支援教育士S V）

定員：各回20名

**★新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止（1回）**

内容	日程	会場
『LD・ADHD等の心理的疑似体験プログラム第3版』で学習時の「聞く・話す・読む・書く」の苦手さを理解しよう	5/25	コンファレンスプラザ 大阪御堂筋

**★実施予定（1回）**

内容	日程	会場
『LD・ADHD等の心理的疑似体験プログラム第3版』で学習時の「聞く・話す・読む・書く」の苦手さを理解しよう	1/25	大阪産業創造館

**(5) ADHDスポット講座（ADHD）**

ADHDの診断を受けた児童には、身辺自立の苦手さは少ない一方で、急に道に飛び出す、食事中に何度も席を離れるなどの、より注意を要する問題行動が多くみられる。支援者や保護者は強いストレスを感じがちだが、最も困っているのは本人であり、児童によっては自閉症スペクトラム障がいや学習障がいを同時に持っている場合があり、児童の状態に応じた支援が必要となる。本講座では、ADHDの理解を深めていただくために、ADHDの基本的知識や関わり方などのポイントについて、講義をうけ、学習する。

対象：当事者・保護者・支援者

講師：大久保 圭策先生（大久保クリニック 院長 精神科医）

定員：80名

**★実施予定（1回）**

内容	日程	会場
ADHDのある方の特徴と支援	10/4	大阪私学会館

**(6) 当事者による講演会（体験談等）**

発達障がい当事者による体験談などを交えた講演会。

**1. 当事者による講演会**

対象：当事者・保護者・支援者

講師：清水さん

定員：80名

**★実施予定（1回）**

内容	日程	会場
当事者による体験談（予定）	12/1	阿倍野区民センター

**(7) 保護者支援講座**

子どもたちが陥りやすいゲーム障がいについて、その理由と対応についての講座を実施する。

対象：保護者・支援者

講師：関 正樹先生（大湫病院 児童精神科医）

定員：80名

**★実施予定（1回）**

内容	日程	会場
子どもたちはネットの世界で何を求め、何をしているのか	10/19	新大阪丸ビル別館

**【4】 ソーシャルスキル講座**

対人関係を円滑にすすめるための具体的な行動の身につけ方について、年齢や特性に応じてどのように教えていけばよいのか、家庭での取り組み方法の講演を実施する。

対象：幼児期・学齢期の保護者・支援者

講師：西岡 有香先生（大阪医科大学LDセンター 言語聴覚士 特別支援教育士SV）

定員：各回20名

**★実施予定（幼児期3回×1クール 学齢期3回×1クール）**

区分	内容	日程	会場
幼児期	幼児期で身に付けたい ソーシャルスキルについて	11/2・9・16	大阪産業創造館
学齢期 (低学年)	小学校（低学年）で身に付けたい ソーシャルスキルについて	12/7・14・21	大阪産業創造館

**支援者講座****【1】 集合研修****(1) 啓発講座**

区の自立支援協議会や連絡会、発達障がいサポーターなどの講座として発達障がいの基礎的な講座等を開催し、発達障がいの理解促進・啓発を行う。

**(2) 支援者講座****1. 児童発達支援/放課後等デイサービス支援者向け 基礎講座**

発達障がい児の支援に必要な基礎知識の講演を実施する。

対象：児童発達支援・放課後等デイサービスの支援者

講師：エルムおおさか 地域サポートコーチ

定員：各回50名

**★実施済み（1回）**

内容	日程	会場	参加者数
発達障がいの理解と支援	6/19	大阪私学会館	49

## ★アンケート結果（回収率97%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	27
わかりやすかった	16
難しかった	0
かなり難しかった	0
無回答	5
計	48

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	35
参考になった	12
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	1
計	48

## 【感想・意見】

- ・発達障がい概要、とてもわかりやすく拝聴いたしました。発達障がい児の問題、困っていることなど、とても参考になりました。
- ・それぞれの特性を基本から改めて勉強できて、大変参考になりました。現場での支援でそのままヒントになるものが多く助かりました。事例のようなものを交えてお話いただけ、より具体的に考えられました。
- ・個人に合った、特性を理解して、支援を行っていきたいと思いました。色んな角度から子どもを見て、実際に色んな支援方法を試してみたいと感じました。

## ★実施予定（1回）

内容	日程	会場
発達障がいの理解と支援	11/19	大阪私学会館

## 2. 成人支援事業所支援者向け 基礎講座

発達障がい者の支援に必要な基礎知識の講演を実施する。

対象：成人支援事業所の支援者

講師：エルムおおさか 地域サポートコーチ

定員：各回50名

## ★実施済み（1回）

内容	日程	会場	参加者数
発達障がいの理解と支援	6/12	大阪私学会館	47

## ★アンケート結果（回収率100%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	23
わかりやすかった	23
難しかった	0
かなり難しかった	0
無回答	1
計	47

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	26
参考になった	21
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	0
計	47

## 【感想・意見】

基礎のお話ではありますが、改めて理解した部分、悩まれている部分を理解することができ、勉強になりました。

- ・DVDの二人のエピソードの例えがとても分かりやすく、障がい者の考え方への理解が進んだ。
- ・現場でも役立つことばかりなので、振り返りを行い実行していきたいと思いました。

## ★実施予定 (1回)

内容	日程	会場
発達障がい理解と支援	11/4	東成区民センター

## 3. 支援者向けソーシャルスキル講座

発達障がいのある児童生徒及び家族の支援者を対象に、ライフステージに応じて必要とされる社会性の指導方法について講演を実施する。

対象：中高生・成人期の支援者

講師：中高生向け 調整中

成人向け 本田 秀夫先生（信州大学医学部附属病院こどものこころ診療部 部長）

定員：中高生向け 80名 成人向け 50名

## ★実施予定 (2回)

内容	日程	会場
中高生のライフスキル支援	調整中	調整中
成人期ライフスキル講座	2/23	調整中

## 4. 区役所の支援者対象講座

区役所の支援者を対象として、発達障がいのあるお子さんのからだについて、感覚と運動の視点から日々の支援に役立つ内容の研修を実施する。

対象：区役所の保健師・心理相談員・保育士・家庭児童相談員

講師：調整中

定員：各回20名

## ★実施予定 (2回)

内容	日程	会場
調整中	調整中	調整中
	調整中	

## 【2】機関コンサルテーション

## (1) 出前研修

集合研修を聴講したくても、施設の現場から離れることができないなどの支援者のニーズにあわせて、施設等を訪問し発達障がいに関する研修を実施する。

## (2) 訪問支援

各事業所等団体に機関支援の一環で訪問し、センターで直接相談のケースではないが支援方針の助言を実施したり、施設運営等の助言を実施する。

## ★実施済み (延べ13回・11か所)

区分	延べ回数	実訪問か所数
私立保育園	7	7
障がい児通所・入所施設	3	2
教育関係機関		
成人期支援機関	3	2
障がい児・者相談支援機関		
居宅介護事業所		
社会福祉協議会		
区役所（保健福祉含む）		
労働関係機関		
その他		
計	13	11

## 【3】成人支援講座

## (1) 成人期支援者スキルアップ事業

## ①基礎講座

②基礎講座に参加の成人期発達障がい者支援事業所（R2年度は5事業所）をモデルに、年4回の訪問コンサルテーションを含め、ガイダンス・まとめ報告会を行い、スキルアップを目指す。

③公開講座として①の基礎講座に加え、②の事業所に取組内容を実践報告として発表してもらい、参加者に具体的な支援手法を学んでもらう。

☆成人期支援者スキルアップ事業の流れ

## ①成人支援基礎講座

↓ 成人期基礎講座として、発達障がい者支援のあり方について講演を行い、基礎的な支援の内容を学ぶ機会を提供する。

<実施事業所の募集と選定>

## ②ガイダンス

↓ 機関コンサルテーションを希望の施設に、ガイダンスを行い、コンサルテーションを実施する意義、受け手と成り手の各々のスタンスについて講義。コンサルタントが施設のニーズを集約・課題点を明確にし、情報共有したうえで第1回訪問までにコンサルタントが助言等を精査する。

↓ 初回訪問時に施設内を分析し課題点の整理、次回訪問までに取り組む内容等を助言。2回目の訪問の際は、助言内容実施後の変化の状況を共有。必要に応じて評価セッションを行い、その場でフィードバックを実施し、最終の確認と今後の方向性の整理を行う。

## ③まとめ報告会

↓ 各事業所4回の訪問コンサルテーションを終え、事業所内での取り組み内容や、コンサルテーション実施後の変化について報告。また、実践報告会（2/29予定）での発表に向けて、更に取り組む内容や、これまで実施した取り組み内容についても整理し、支援の方向性について確認する。

## ④実践報告会：基礎研修＋実践報告

講演と、事業所での実践報告の発表。次年度に関しても別の事業所に対して本事業の実施する方向性を予告し、次年度の希望施設を募る。

## (2) 成人期支援者スキルアップ事業の実施状況

## ①基礎講座

対象：成人支援事業所の支援者

講師：中山 清司先生（特定非営利活動法人 自閉症eサービス代表）

定員：50名

## ★実施済み（1回）

内容	日程	会場	参加者数		
			支援者	本人 家族等	計
困難事例の検討	6/21	大阪私学会館	52	1	53

## ★アンケート結果（回収率96%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	31
わかりやすかった	12
難しかった	1
かなり難しかった	0
無回答	7
計	51

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	31
参考になった	17
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	3
計	51

## 【感想・意見】

- ・実際の事例の映像や行動の映像があり、わかりやすかったです。
- ・ビデオや写真などでいくつか事例を見れて、とても分かりやすかったです。こだわりをやめさせようとしてしまいがちですが、そうではなくやってほしいことをはっきりさせるのが大切だと気づきました。
- ・PLAN-DO-SEEのプロセスについて、よく分かりました。現状確認、初期評価をふまえて、どのような仮説を立てるか、見立ては難しいですが、それにとらわれずに色々と試してみることも必要だと思いました。

## ②ガイダンス

★実施予定（1回）

内容	日程	会場
コンサルテーションの意義等	7/7	リハビリテーションセンター 第1会議室

## ③まとめ報告会

★実施予定（1回）

内容	日程	会場
取組内容の整理 支援の方向性など	1/20	リハビリテーションセンター 第1会議室

## 【スキルアップの実施状況】

事業所	施設種別	対象者の概要・課題点
④	就労移行支援事業所	49歳女性 自閉スペクトラム症 精神障がい者保健福祉手帳2級 本人に寄り添った支援の仕方を知りたい。 支援者のレベルアップ。
⑤	就労移行支援事業所	17歳男性 自閉スペクトラム症 療育手帳 B2 精神的不安定に対する対処方法。
⑥	生活介護	45歳男性 自閉スペクトラム症 療育手帳A プログラムへの参加が難しい。 1日のリズムがつかみにくい。
⑦	生活介護	23歳男性 自閉スペクトラム症 療育手帳A ゴミやゴミ箱へのこだわりが強く、気に入らないとゴミ箱を壊してケガをする。
⑧	生活介護 共同生活援助	30歳女性 自閉スペクトラム症 療育手帳A トイレ以外の場所で服を着たまま排尿行為がある。

## ④実践報告会（基礎講座＋実践報告）

基礎講座は、自閉症の問題行動に視点を当て、冰山モデル・客観的評価の重要性など自閉症支援に必要なとされる支援の着眼点を講義形式で実施予定。

実践報告会は、5事業所より4回のコンサル訪問の経過ならびに、利用者の問題行動がどのように変化したかに視点を向け参加事業所より報告する。担当コンサルタントより講評や助言をもらい、総括として講師より自閉症支援に対して構造化や評価の重要性を提言してもらう予定。

対象：成人支援事業所の支援者

講師：中山 清司先生（特定非営利活動法人 自閉症eサービス代表）

定員：50名

## ★実施予定（1回）

内容	日程	会場
調整中	3/13	調整中